

# 光赤天連総会

## 2026年度光赤天連シンポジウム

久保真理子(関西学院大学)

On behalf of the GOPIRA board members

# 次世代とともに進む光赤天連のロードマップ

目的: 日本がどのような長期・大型計画を進め、コミュニティ全体で推進し、実現させるか話し合うこと

- 2026年度のシンポジウムでは「次世代とともに進む光赤天連のロードマップ」と題して、TMTやスペースにおける光赤外線天文学コミュニティとしての将来を議論する。
- 地上の将来計画として最優先に位置付けられるTMTに関して、昨今の状況を踏まえて重点的な議論を行う。
- 様々な現行プロジェクトの報告を聞き、海外の動向も共有する。
- 昨年度に引き続き、宇宙進出する産業界との連携・協力や、多(他)波長との連携・協力に関するセッションも設ける。多様な重要プロジェクトが林立する中で、光赤外コミュニティとして、今後スペース計画と地上大型計画によるサイエンスをどのように協調して推進すべきか、宇宙理工学委員会委員との情報交換および議論の場を設ける。
- **若手の育成・支援**: 博士号を取得して間もない研究者(2026年3月、2026年9月の取得者)による研究発表のセッションを設け、**優れた発表に賞を与える。(光赤天連ウェブページにも掲載します！)**
- 本シンポジウムは**国立天文台との共催**とする。

- [トップ](#)
- [会則・細則](#)
- [入会案内](#)
- [声明など](#)
- [運営委員](#)
- [将来計画検討委員](#)
- [シンポジウム](#)
- [資料](#)
- [学位論文発表会](#)
- [データ解析ハンドブック](#)

[事務局wiki](#)

- (2025-10-29掲載) [2025年光赤天連学位論文発表会](#) のページを開設しました。
- (2025-10-29掲載) [2025年度シンポジウム「我々の決断：光赤天連ロードマップ2025」](#) のページを開設しました。
- (2025-09-10掲載) [2025年09月 年会総会](#) のページを開設しました。
- (2025-06-04掲載) [「20m光学赤外線望遠鏡TMT計画の推進について」](#) を「[声明など](#)」に掲載しました。

## 光赤天連学位論文発表会

[トップ](#)   [2025](#)   [2024](#)   [2023](#)

### 光赤天連学位論文発表会2025

最優秀発表者は「細川晃（国立天文台）」さんです。

2025年11月5日(水) 14:45 - 17:05

場所：キャンパスプラザ京都

#### プログラム

14:45 - 15:05	The Nature of the Stellar Halo in the Andromeda Galaxy Explored with the Subaru/HSC	小上樹 国立天文台
15:05 - 15:25	A Light-curve Investigation of Electron-capture Supernovae	佐藤大仁 東京大学
15:25 - 15:45	深層学習を用いた光学系調整法の開発と実証	橋本遼 関西学院大学
15:45 - 16:05	広視野狭帯域撮像による原始銀河団の成長と銀河進化の探究	大工原一貴 JAXA
16:05 - 16:25	太陽系外惑星・褐色矮星大気の詳細解析に向けた 水素・ヘリウム大気中の高温メタン吸収線幅の研究	細川晃 国立天文台
16:25 - 16:45	極低温中間赤外線屈折率測定装置の開発	榎木谷海 JAXA宇宙科学研究所
16:45 - 17:05	トランジット光度曲線の波長依存性から探る系外惑星大気の新様性	多田将太郎 ISAS/JAXA

# 開催概要(暫定)

**日時：** 2026年9月15-17日

**場所：** 国立天文台

**旅費支援：** 国立天文台2025年度研究集会 申請中  
主に若手の支援。

**世話人：** 久保真理子 (関西学院大学), 栗田光樹夫 (京都大学), 児玉忠恭 (東北大学), 小山佑世 (国立天文台), 酒向重行 (東京大学), 鳥羽儀樹(立命館大学), 橋本拓也 (筑波大学), 吉田二美 (産業医科大学・千葉工業大学)

**申込み：** first circular ~ 6月

申し込み方法等についてはセカンドサーキュラー(7月中旬頃)をお待ちください

# 暫定プログラム

## セッション1：オーバービュー(世界・日本)

サイエンスの展望(マルチメッセンジャー天文学、系外惑星、銀河進化など、2030年代の主要サイエンステーマに関するレビュー):TBD

## セッション2：現在推進中・検討中の計画

TMTとその将来計画 (ポストTMT)

すばる2とその将来計画 (すばる3)

その他計画(LSST、Eulcid、Roman、HWO、JASMINE、TAO、等)

## セッション3：各機関・施設の活動報告

せいめい望遠鏡, OISTER, その他各望遠鏡

## セッション4：スペースミッションと地上大型計画との協調

光赤外線コミュニティは、今後スペースミッションと地上大型計画をどのように推進していくべきか、宇宙理工学委員会委員による講演を依頼し、情報交換と議論の場を設ける。また、各大規模プロジェクトの説明も行う。

## セッション5：人材育成、若手研究発表

学位を取得した学生を中心に研究内容の発表